

# とやま

県広報とやま

2000 | 5・6  
月合併号

No.374

富山県



みんなで応援2000年国体

特集 とやまの治山・治水



障害を乗り越え、ボランティアとして養護学校へラーメン作りに向かう堀 彰さん。生徒たちとのふれあいを大切にしている。

TOPICS [トピックス]	1
特集 とやまの治山・治水	3
CLOSE UP [クローズアップ] 生活環境に配慮した大型店の立地へ 一大規模小売店舗立地法一	7
とやま感動案内 道の駅氷見 比美乃江大橋	9
とやまのやる気・元気 旭屋ラーメン店長 堀 彰さん	11
2000年国体インフォメーション	12
県政ミニガイド	13
行ってみよう情報	14
とやま音のある風景 行田公園の野鳥とせせらぎ	15

4月 20日

新しい総合計画の策定を富山県総合開発審議会に諮問

■四月二十日、富山県総合開発審議会が富山市内で開催され、県から新しい総合計画の策定が諮問されました。新しい総合計画は平成十三年度を初年度とする十年間の計画で、二十一世紀初頭の県づくりの指針となるものです。



富山市内で開催された富山県総合開発審議会

■県民の皆さんには、審議会の検討状況や計画の内容などについて、県のホームページや本誌などで随時お知らせしていきます。  
■また、皆さんから直接ご意見をお聞きする「県民懇

■総合開発審議会は、県内各界からの委員五十五名と専門委員等から構成されており、計画の内容を具体的に審議する四つの部会（総合、人づくり、生活・環境、産業）が設けられています。  
■今後、各部会で検討を進め、七月頃には、計画の骨格となる計画大綱を取りまとめ、その後、計画の内容を詰めるながら、十一月頃には中間答申が、来年三月頃までには最終答申が行なわれる予定です。

3月 27日

セーナー苑全面改築完了  
障害者福祉の中核施設に

■大沢野町坂本にある障害者のための複合施設「セーナー苑」では、知的障害者更生施設「のぞみの丘」が三月二十七日に竣工。これにより、平成七年度から五カ年計画で進められてきた改築整備事業がすべて完了しました。



5つの施設に再編整備され改築が完了したセーナー苑

■セーナー苑は知的障害者の社会的自立を目的に昭和四十一年に開設されましたが、施設が老朽化したことや新たな福祉ニーズへの対応が必要となってきたことから、全面的な改築整備が進められてきたものです。

■入所者のニーズに対応した施設づくりを基本に五つの施設に再編整備。障害者の重度・高齢化に対応したほか、自立を促すため、独立した小宿舎も設置しています。また、在宅の障害者のためにショートステイやデイサービス事業を充実するなど地域に開かれた施設となっています。  
■セーナー苑が、これからも県内の障害者福祉推進の中核的施設としての役割を果たしていくことが期待されています。

知的障害者授産施設	はるかぜの丘
知的障害者更生施設	ほほえみの丘 やまびこの丘 のぞみの丘
身体障害者療養施設	わかくさの丘

●問合せ 社会福祉法人セーナー苑  
☎076(467)0679

4月 22日

みのりある男女協同社会  
へ向けて

■四月二十二日、女性週間（四月十日～十六日）にちなんだ行事の一環として、「Duoのつどい」が富山市内で開催されました。  
■「Duo」とは二重奏の意味。男と女が協力して「みのりある男女協同社会」を築いていくことの願いが込められています。  
■当日は、女性の地位向上に取り組む県内の女性団体や男女共同参画推進員など約八百名が参加。国の男女共同参画審議会会長の岩男 壽美子さんによる「みんなでつくる」男女共同参画社会」と題した講演が行われました。

■「Duo」は、女性週間（四月十日～十六日）にちなんだ行事の一環として、「Duoのつどい」が富山市内で開催されました。  
■「Duo」とは二重奏の意味。男と女が協力して「みのりある男女協同社会」を築いていくことの願いが込められています。  
■当日は、女性の地位向上に取り組む県内の女性団体や男女共同参画推進員など約八百名が参加。国の男女共同参画審議会会長の岩男 壽美子さんによる「みんなでつくる」男女共同参画社会」と題した講演が行われました。

■女性週間は、我が国の女性が初めて参政権行使した昭和二十一年四月十日を記念して設けられたもので、この期間を中心に女性の地位向上のための啓発活動が全国的に展開されています。  
■真の男女平等を実現するためには、とくに女性だけで考えてきた「女性問題」を社会全体の課題として認識し、男女がともに考える必要があります。伸びやかに暮らせる男女協同社会に向けて、女性も男性も心豊かに力を合わせ、努力していくことが求められます。

●問合せ 県庁計画課  
☎076(444)9609

4月 6日

創造性に富む実践技術者を養成

北陸職業能力開発大学校開校

■四月六日、北陸職業能力開発大学校の第一回入学式が、魚津市で行われました。同校の前身は富山職業能力開発短期大学校（二年制）。これまでの専門課程（二年）に加え、同課程の修了者及び同等の知識・技能を有すると認められる者を対象とする応用課程（同）が新設され、新たなスタートを切ったものです。



入学式で励ましの言葉を述べる島崎校長

■入学式では、島崎長一郎校長が「最新技術を学び、各分野のリーダーとなるよう努めてください」と専門課程一二五名、応用課程七九名の合わせて二〇四名の新生を励ましました。  
■同校は、コンピュータの導入などによる生産システムの変化に対応できる「実践技術者」の養成を

●問合せ 県庁女性青少年課  
☎076(444)3137



講演する岩男 壽美子さん

カラー画像で、お知らせ提供  
富山県情報ボードの設置

■県からのお知らせ等を提供する「富山県情報ボード」を、このほど県民会館北側に設置しました。

■情報ボードは、縦1.44m、横1.92mの大きさで、見やすく、わかりやすい画像により、主要施策のPRや行事案内、募集の告知など幅広く情報提供していくことにしています。

■この情報ボードの設置に伴い、県庁舎での懸垂幕の掲示を取りやめました。

\*運用時間 午前8時～午後8時

●問合せ 県庁広報課  
☎076(444)3134

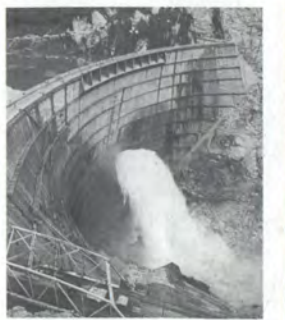


1963 とやま20世紀

昭和38年6月5日(水)

世紀の大事業  
黒部川第四発電所完成

◆着工から7年の歳月をかけて建設が進められてきた黒部川第四発電所・黒部ダム（通称「黒四」）が、昭和38年のこの日、完成した。午前7時すぎに放流を開始し、ごう音がとどろきわたると、かたずをのんで見守っていた工事関係者から歓声があがった◆人跡未踏といわれた秘境・黒部峡谷での工事は、急峻な地形と苛酷な自然環境により困難を極め、犠牲者も少なくなかった。延べ990万人の労働力を投入し、土木技術の粋を集めた「黒四」は、「世紀の大事業」といわれ、その後のわが国の経済発展に果たした効果は計り知れない◆世界有数のアーチ式ダム・黒部ダムは、現在、多くの観光客で賑わう。



完成当時の黒部ダム

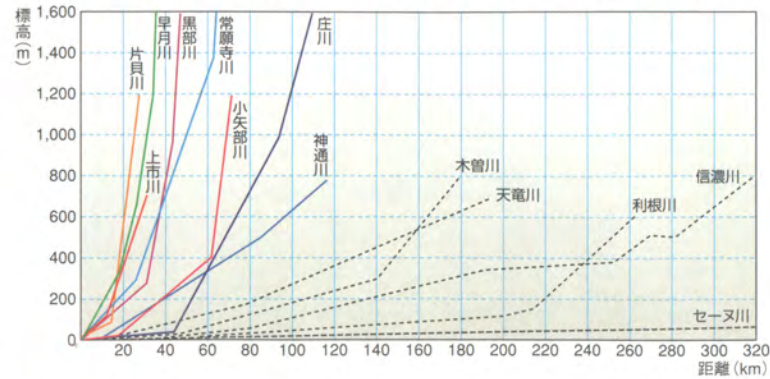
**森林保全が治山・治水の第一歩**  
 県土の約三分の二（二十八万五千ヘクタール）を占める森林は、一つ一つの木の根が地面をつかんで山崩れを防

■富山県の新第三紀層



今から約2500万年前～200万年前に作られた地層。当時は、海が現在の内陸部まで侵入していたので、泥岩や砂岩で構成されている。

■富山県と日本・世界の主な河川と海岸までの距離と標高差の比較



■主な土砂災害危険箇所

危険箇所	箇所数
山腹崩壊危険箇所	917
地すべり危険箇所	566
急傾斜地崩壊危険箇所	899
土石流危険渓流	551

※箇所は重複する所があります。

現在、県内には、九百十七箇所の山腹崩壊危険地区があります。県では、第九次治山事業七箇年計画（平成九年～十五年）に基づき、計画的に森林保全に努めています。

**「保安林」**  
 土砂災害から守る土砂流出防備保安林や水源を育成する働きをもつ水源涵養保安林などがあり、現在、県土の森林の約三分の二（二十九万五千ヘクタール）が保安林となっている。保安林に指定されると伐採や開発が規制される。

ぐほか、雨水が一気に河川に流れ込むのを抑える働きをします。このため、県では、森林のなかでも特に防災機能が高いものを「保安林」に指定し、森林の機能が保てるように努めています。また、土石流や山崩れの危険があるところには治山ダムや土留工などを設置して災害を防ぎ、苗木を植栽することで森林の造成を進めています。

**土砂災害の防止**  
**地すべり・がけ崩れ対策**  
 粘土層などの滑りやすい地盤では、地すべりやがけ崩れが起こりやすくなっています。昭和三十九年（一九六四年）に氷見市で起きた地すべりでは、同市胡桃地区の人家八十七戸が全半壊するなど大きな被害をもたらしました。県内には、このような災害のおそれがある地すべり危険箇所が五百六十六箇所、急傾斜地崩壊（がけ崩れ）危険箇所が八百九十九箇所あり、山の斜面が動かないように地下水を抜いたり、斜面を固定したりする工事を行い、地すべり、がけ崩れの防止に努めています。



斜面の勾配を緩くして法砕工を組む（高岡市五十里地区）

地すべりで押しつぶされた家屋（氷見市胡桃地区）

特集

とやまの治山・治水

災害に強い県づくりに取り組んでいます



一世紀近くにわたり砂防工事が進められている「立山カルデラ」

三方を山に囲まれ、北には海が広がる富山県。豊かな自然の恩恵を受けて私たちは日々暮らしています。しかし、自然がもたらすのは恵みだけではありません。集中豪雨や地震などが引き金となって、ときには大災害を引き起こすこともあります。六月は土砂災害防止月間。今月の特集では、県民のかけがえのない生命や財産を守るため、水害や土砂災害を未然に防ぎ、また、被害を最小限に食い止める治山・治水事業の取り組みを紹介します。

水害や土砂災害との闘い

我が国の国土は、山岳地帯から海岸までの距離が短く、世界的にみても急流河川が多くなっています。そのなかでも、県内を流れる河川の多くは急峻な山岳地帯を流れたり、狭い平野部を貫いて富山湾に注ぐことから流れが速く、とくに常願寺川は、「日本一の暴れ川」とさえいわれたほどです。

また、富山県には、新第三紀層と呼ばれるもろくて崩れやすい地層が広く分布しているため、地すべりやがけ崩れが起こりやすくなっています。

こうしたことから、過去幾度となく水害や土砂災害が発生し、大きな被害をもたらしてきました。このため、治山・治水対策は、県民の安全な暮らしや郷土の発展にとって大きな課題であり、明治十六年（一八八三年）に富山

県が石川県から分県独立したのも、治山・治水対策を最優先に取り組んできたことと考えられます。以来、富山県では、県民の生命や財産を守るため、この険しき県土を相手に、泥まみれになって格闘しながら、山を鎮め、川を治めてきています。

■治山・治水事業費の富山県と石川県との比較

公共事業施行対策北陸地方協議会まとめ（平成10年度実績）



※金額は、国、県、市町村等が行う公共事業費の合計額



県営ダム最大規模の境川ダム(上平村)



川幅の拡幅と床止め工で安全性を高めた小矢部川(福光町)



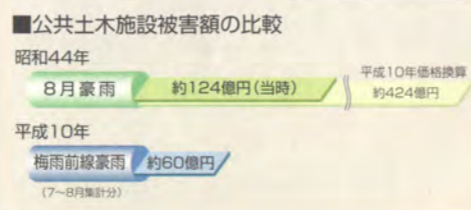
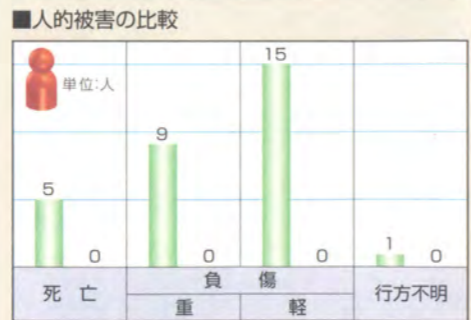
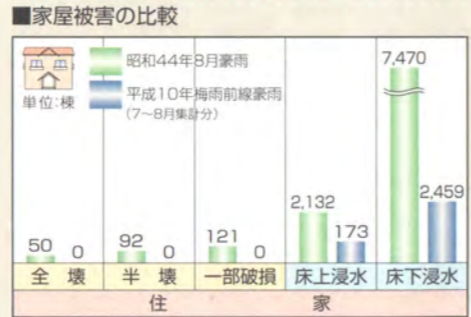
「昭和四十四年八月豪雨」  
 県東部山沿い地方を中心に驚異的な集中豪雨が襲い、北陸本線や国道八号線等が寸断されたほか、死者五名、家屋等の浸水被害約九七〇〇戸など大被害を引き起こした。

県では、誰もが安心して暮らせる、災害に強い県土づくりをめざして、治山・治水対策に計画的に取り組んでいます。

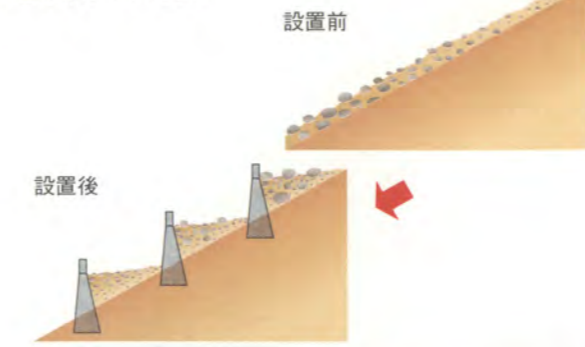
行い、洪水に対する安全性を高めるように努めています。  
 また、上流の山あいにダムを造り、下流に流れる水量を調整することで洪水を防いでいます。ダムは、生活に必要な水道用水、工業用水などを確保するほか、水力発電など水資源の開発などにも活用されています。県は、昭和三十六年(一九六一年)に完成した室牧ダム(八尾町)をはじめ、十四の県営ダム(建設省所管分)を管理するとともに久婦須川ダム(八尾町)などの建設を進めています。

治山・治水対策とその効果  
 このように、県では、これまで治山・治水対策に取り組んできており、水害や土砂災害の防止に効果を上げてきています。その一例を紹介いたします。  
 災害による被害は、その時々での気象状況等の違いにより、単純に比較できませんが、ここに興味深いデータがあります。  
 平成十年、この年は七月から八月にかけて時間最大雨量六十四ミリ(上市町)をはじめとする記録的な集中豪雨が県内を襲いました。規模的には、近年では特に被害の大きかった昭和四十四年八月に起きた豪雨に近いものときています。  
 昭和四十四年八月豪雨の時は尊い人命を失い、経済や生活基盤にも大きな影響をおよぼしましたが、その時の被害と比べると、大幅に減少していることが分かります。

昭和44年と平成10年の豪雨による被害の比較



■砂防ダムの働き



立山カルデラ内の多枝原平砂防ダム群

土石流対策  
 集中豪雨などで発生する土石流は時速四〇キロと自動車なみのスピードになるときもあり、とても危険です。土石流災害は、急な河川や谷の出口にある扇状地によく起こります。  
 県内には、五百五十一の溪流が土石流危険溪流になっており、主に砂防ダムを設置して、その対策に努めています。砂防ダムは、水を堰き止める、いわゆるダムと違い、土砂を貯留し、下流への流出を調整する働きをします。  
 県では、第四次急傾斜地崩壊対策事業五箇年計画(平成十年～十四年)及び第九次治水事業七箇年計画(平成九年～十五年)に基づき計画的に地すべり、がけ崩れや土石流対策に取り組んでいます。

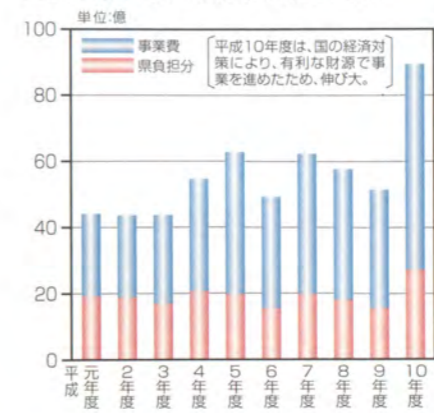
人里離れた奥地で富山平野を守っている立山砂防

県内で進められている代表的な治水砂防対策のひとつに「立山砂防」があります。一世紀近くにわたり、人里離れた立山カルデラ内で行われている砂防工事、我が国を代表する大規模な砂防事業です。  
 安政五年(一八五八年)に起きた大地震により大鷲山・小鷲山が崩壊し、約四億立方メートル(東京ドームの約三三〇杯分)もの大量の土砂が立山カルデラ内に流入し、土石流となって富山平野を襲いました。土砂が川底に貯まり、天

井川となった常願寺川は、その後もたびたび洪水を繰り返すようになります。県は、明治三十九年(一九〇六年)から立山カルデラ内で砂防工事を始めましたが、大雨のたびに発生する土石流により砂防施設が破壊され、多額の費用を必要とする難工事となりました。このため、県は、国による砂防工事を強く要望し、大正十五年(一九二六年)からは国直轄事業として進められるようになったのです。  
 「国直轄事業」(砂防事業の場合)  
 施工上技術的に難しい場合や多額の費用を必要とする場合などに、県にかわって国が実施する事業。直轄といってもすべての費用を国が負担するのではなく、県も負担している。負担割合は国が三分の二、県が三分の一。なお、県負担分の約九割は地方債(地方交付税で償還財源が措置される)で賄われる。

これまで、立山砂防では、昭和十四年に設置された白岩砂防ダム(国登録有形文化財。平成十一年登録)や、四十近くの砂防ダムが階段式に建ち並ぶ多枝原谷の砂防ダム群など百基以上の砂防ダムをはじめ、床固工・護岸工などを整備してきました。しかし、カルデラ内には今も約二億立方メートルもの土砂が残っており、その量は富山平野を二メートルの厚さで埋め尽くすほどです。このため、最近でも年平均約六十億円の事業費を投入し、富山平野を土砂災害から守るため砂防施設の設置を

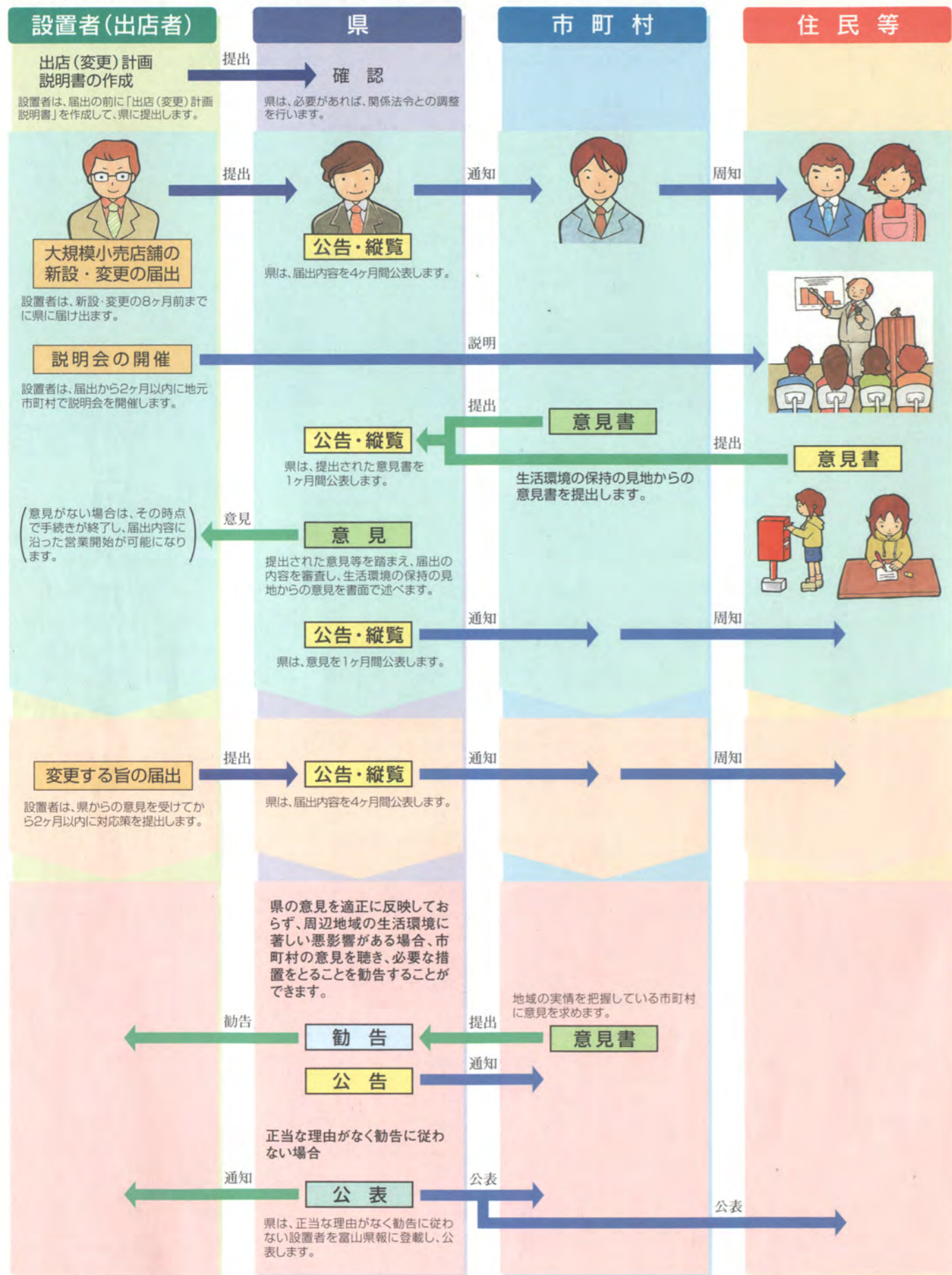
■最近10年間の立山砂防事業費の推移



安全な河川づくり  
 県内の河川は急流河川のため、堤防や護岸が損傷するなどの水害が頻繁に発生しています。このため、川幅の拡幅や堤防の強化、上流から別ルートで新しい川をつくる放水路の建設などを

進めています。  
 立山砂防の事業の多くは、人里離れた奥地で行われているため、一般の方々には、ほとんど知られていませんでした。このため、立山砂防の歴史や事業の内容を紹介する「立山カルデラ砂防博物館」を平成十年に開館しました。同館では立山カルデラそのものを屋外展示物として位置づけています。一般の方々も「体験学習会」を通して、現地に直接出向くことができます。  
 「体験学習会」の問合せ  
 立山カルデラ砂防博物館体験学習会係  
 ☎076(481)1360

■大規模小売店舗立地法における手続きの流れ



○公告：富山県報に登載します。  
縦覧：県庁商業振興課で行います。  
●問合せ・ご意見は、県庁商業振興課まで ☎076(444) 3253

# 生活環境に配慮した大型店の立地へ

## — 大規模小売店舗立地法 —

大型店の出店により発生が懸念される交通、騒音、ゴミなどの問題に事前に対処し、大型店と周辺の生活環境との調和を図るため、6月1日から「大規模小売店舗立地法」が施行されます。

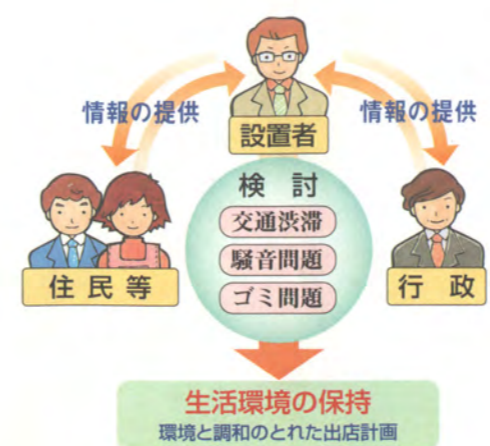
**社会的要請に配慮した大店立地法**  
これまで大型店の出店に当たっては、「大規模小売店舗法(旧法)」によって店舗面積や閉店時刻等を調整してきました。  
大店は店舗の大きさに着目し、経済上の利益を調整することを主眼としていたことから、出店による交通渋滞や騒音の発生等の周辺の生活環境の悪化を防ぐという点に対しては、対応することができませんでした。  
大規模小売店舗立地法(大店立地法)は、このような社会的要請にこたえていくこととする制度です。なお、この大店立地法の施行に伴い、中小小売業者の保護を目的とした従来の大店法は廃止されます。



■大店法と大店立地法のちがい

区分	大店法(旧法)	大店立地法(新法)
主な目的	中小小売業の保護など(経済的規制)	周辺地域の生活環境の保持など(社会的規制)
対象	店舗面積500㎡超	店舗面積1,000㎡超(生協、農協も対象)
運用主体	通商産業大臣(3,000㎡以上) 都道府県知事(500㎡超3,000㎡未満)	都道府県・政令指定都市
主な規制内容	店舗面積、閉店時刻、年間休業日数などを出店地の商業実態に合わせ調整	駐車台数、騒音対策、廃棄物の保管などを地域の実情に合わせ調整

**みんなで考えるまちづくり**  
大型店の出店に当たっては、まず都市計画法など土地利用関係法令と照らし合わせて出店の可否を確認し、出店可能となれば大店立地法によって、周辺の生活環境の保持の観点から店舗の配置や運営方法について調整することになりました。  
これからは大型店の出店によって発生することが懸念される交通渋滞、騒音問題、ごみ問題などに対して、住民や市町村等の意見を聴きながら、大型店の設置者に配慮を求めることとなります。



**求められる設置者・住民・行政のパートナーシップ**  
大店立地法では、地方分権の推進という観点から運用主体が国から県に代わりました。また、手続きが公告・縦覧等による情報公開を行いながら進む仕組みになっており、住民の皆さんの意見が反映されやすい制度になっています。  
住民の皆さんには、これまで以上に地域の生活環境に対する意識を高め、まちづくりにも積極的に参加する姿勢が望まれます。  
一方、設置者には、地域の生活者でもある顧客の評価が大きく業績に影響することを踏まえ、地域社会の一員として受け入れられる店づくりが求められます。  
県では、住民の皆さんとともに、大型店の出店による生活環境への影響について、大型店と地域との調和を図っていきます。



ライトアップされた比美乃江大橋。白い光に照らされ、夕闇の水見漁港に気品のある美しい姿を見せる。



4月21日に行われた開通式。テープカットのあと、渡り初めが行われた。



「道の駅水見」。大型車10台と普通車200台収容の広い駐車場が整備されている。青い屋根が「水見フィッシャーメンズワフ海鮮館」。

道の駅水見

■水見フィッシャーメンズワフ海鮮館
営業時間/海鮮レストラン
平日・土曜/午前7時～午後9時
日曜・祝日/午前7時～午後6時
海鮮市場・漁師の店
午前7時～午後6時
水見うどん
午前7時～午後8時
その他 午前8時30分～午後6時
休業日/水曜日
問合せ/☎0766(74)7100

■電車で
JR水見線水見駅下車 徒歩約15分
■自家用車で
北陸自動車道小杉ICから約35分
能越自動車道高岡ICから約20分
(7月19日開通予定)

水見フィッシャーメンズワフ海鮮館からプレゼントがあります。詳しくは13ページをご覧ください



海鮮レストランでは、新鮮な水見の魚介類を使った料理が味わえる。約200席あり、畳席も用意されている。

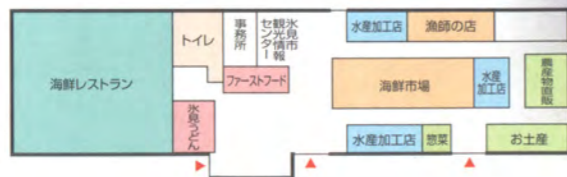


水見市観光情報センターでは、水見の四季を紹介するビデオの放映や観光ボランティアの案内などが行われている。



朝収穫した野菜が並び農産物直販店。季節の山菜なども新鮮。

【海鮮館見取り図】



「海鮮市場」では、きとぎとの魚が威勢よく売られる。



網元さんたちが直接魚を売る「漁師の店」。その日の魚の具合によって、並び魚もいろいろ。

海と魚の最前線。
新しい交流の拠点が生。

水見の新しい顔は、美しい景観と新鮮な味。

道の駅水見
比美乃江大橋

港と都市の
新しい交流が始まる

海越しに望む立山連峰と富山湾の恵み。雄大な豊かな自然が息づく水見に、新しい「道の駅」が四月二十一日に誕生した。水見は、寒ブリなど美味しい魚が水揚げされることで全国的に知られており、活きのいい味を求めて訪れる人も多い。道の駅水見は、旧魚市場跡地に建設され、全国でも珍しい漁港にある道の駅である。

休憩・交流ステーションとして気軽に利用できる道の駅は、地域の特産品や情報の最前線でもある。道の駅水見には、「水見フィッシャーメンズワフ海鮮館」があり、「人・旬・自然・浪漫・喜びの市場」をキーワードに新鮮な魚や農産物を提供するほか、観光情報の案内などを行っている。海鮮館は、人とまち、海と港のふれあいを深めようと進められている水見地区マリノベーション計画の中核施設。

また、道の駅のオープンにあわせ、臨港道路の一部として整備が進められてきた「比美乃江大橋」も開通した。

新鮮な旬の恵みに出会う

フィッシャーメンズワフとは、「漁師の波止場」という意味。海鮮館は、漁港にあるので、文字どおり波止場の雰囲気体験でき、しかも魚は新鮮そのものだ。

水見は、越中式定置網の発祥地であり、一年を通して二百種以上の魚が水揚げされる。「海鮮市場」や網元直営の「漁師の店」には、その日の朝に獲れた魚が並び、新鮮さがモットーで、さばけた店じまいとなる。

海鮮レストランでは、水見ならではの料理が味わえる。漁師たちが朝食にしていた「かぶす鍋」が人気で、早朝に魚市場でのせりを見学したあと、ここで朝食をとる観光客も多い。そのほかにも、水見うどんの店や水産加工物・地元野菜なども揃っている。

水見の新しいシンボルは、斜塔の橋

道の駅水見に隣接し、上庄川の河口に架けられた比美乃江大橋は、高さ五十一メートルの傾斜主塔が特長。その姿は、漁師が大綱を力強く引き上げている光景をイメージさせる。橋の名は、万葉集にこの辺りが「比美の江」と詠まれていることに由来している。水見の新しいシンボルにふさわしい品格のあるこの橋は、日没後はライトアップされ、季節ごとに照明の色が変わるのも見どころ。春と秋はすっきりとした白色、夏は涼しげな薄青色、冬は温もりのある淡黄色になる。自然の恵みを、活気あふれる雰囲気なかで堪能し、海や港とふれあう拠点。そこには、水見の魅力がたくさん詰まっている。

夏季大会 開会式  
 秋季大会 開会式  
 きらりんぴっく富山 開・閉会式

# 観覧者募集

ときめきがいっぱいの、  
 さわやかな感動を体験しませんか。



今年の富山を熱くする2000年国体。夏季・秋季大会の開会式観覧の申込受付が始まり、きらりんぴっく富山の開・閉会式観覧者ももうすぐ受付開始です。ときめきと感動が広がる開・閉会式を、選手たちとひとつひとつになって盛り上げてみませんか。きっとさわやかな感動に包まれることでしょう。



## 2000年とやま国体

区分	会場	申込の受付	入場料金
夏季大会 開会式 9月9日(土)	富山県高岡総合プール	6月30日(金)まで ※当日消印有効	300円
秋季大会 開会式 10月14日(土)	富山県総合運動公園 富山県陸上競技場	7月14日(金)まで ※当日消印有効	メインスタンド 1,000円 サイドスタンド 700円 バックスタンド 700円 芝スタンド 500円

- 当日は入場券がないと入場できません。当日券の販売はありませんので、事前にお申し込みいただく必要があります。
- 市役所・町村役場、郵便局などに備え付けの「入場券販売チラシ」裏面の申込書に必要事項を記載し、往復はがきに貼って、お住まいの市役所・町村役場「国体入場券販売係」にお申し込みください。
- 申込者多数の場合は抽選により観覧者を決定し、当選または落選の通知を発送します。
- 詳しくは、入場券販売チラシ、または2000年国体インターネットホームページをご覧ください。

お住まいの市役所・町村役場の「国体入場券販売係」  
 問合せ先 NTTハローダイヤル 9:00~20:00 ☎076(431)8600  
 2000年国体インターネットホームページ <http://www.pref.toyama.jp/kokutai/>

第55回国民体育大会 あいの風 夢のせて  
**2000年とやま国体**  
 ●夏季大会 9月9日(土)~12日(火)  
 ●秋季大会 10月14日(土)~19日(木)



## きらりんぴっく富山

区分	会場	申込の受付	入場料金
開会式 10月28日(土) 閉会式 10月29日(日)	富山県総合運動公園 富山県陸上競技場	6月12日(月) ~9月11日(月) ※必着	無料

- 開会式、閉会式ともに入場整理券がないと入場できません。
- 入場整理券の発行は原則として先着順とします。  
 ※申込数が予定数に達したときは、申込期間中であっても受付を中止することがあります。
- 申込の方法など詳細は市役所や町村役場などに備え付けのリーフレット、または2000年国体インターネットホームページ(<http://www.pref.toyama.jp/kokutai/>)をご覧ください。

問合せ先 2000年国体富山県実行委員会事務局身体障害者スポーツ大会室  
 ☎076(444)8600

自分にチャレンジ あしたにチャレンジ  
 第36回全国身体障害者スポーツ大会  
**きらりんぴっく富山**  
 10月28日(土)~29日(日)

## 障害乗り越え 福祉施設へ出張サービス



旭屋ラーメン店長  
 ほり あきら  
**堀 彰**さん  
 1963年生まれ

高岡市に住む堀彰さんは、29歳のとき、クレーン操作の仕事中に脳溢血で倒れ、右半身に重いマヒが残った。リハビリの後、新しい人生のために決断したラーメン店開業。6年目を迎えた今、ボランティアとして施設へラーメン作りに向かうなど、エネルギッシュな日々を過ごしている。

### “生涯リハビリ” “生涯修業”

突然障害を持つ身となった堀さんにとって、病院を一步出た社会の現実、必死で耐えたりハビリ以上に厳しかった。生計を立てるには自分で何か始めるしかないと思い、料理好きだった特技を生かしてラーメン店を開業することを決意。左手のみのラーメン修業を続け、退院から二年後の一九九四年十二月に店をオープンした。

店内は厨房で働く堀さんの姿が、お客さんから見えるようになっていく。「障害を気にすることなく、自分をオープンにするという自分自身の問題なんです」と語る堀さんの心には、「生涯リハビリ」「生涯修業」の言葉が刻まれている。

### 子供たちの笑顔が かけがえのないエネルギー

開店一年目から、堀さんは定休日を利用して、養護学校など福祉施設へ出向いてラーメンを作るサービスを行っている。かつて、前向きな気持ちでリハビリに取り組むことができなかった堀さんに、やる気を与えてくれたのが、養護学校に通う生徒たちだった。いろいろなハンディがあっても、明るく生きる子供たちの姿。ラーメンのサービスは、今こうして自分が頑張っている姿を見せるためでもある。

「子供たちは、僕が行く日を『ラーメンの日』と言って楽しみに待っていてくれます。僕も、子供たちが喜んでしゃべり姿や笑顔を見られるのが、とても楽しみです。僕の方がパワーをもらっているんです。」  
 自分が支えられて頑張れたように、みんなにも元気をあげたい。その思いに、子供たちも堀さんに大きなものを返してくれる。一杯のラーメンの温もりが、それ以上に温かい

心のつながりを育んでいく。手を取って一緒にラーメンを作る子供たちの表情にも輝きがある。  
**障害を持ったからこそある  
 今の人生**  
 堀さんの店には、今年四月、高岡養護学校を卒業した女性スタッフも加わり、総勢八人が働いている。一番弟子は、堀さんと同じく右腕が利かないが、今は相棒と呼べるまでに成長した。そうやって人を育てるのも、堀さんの夢につながっている。「彼が独立したら、同じ立場の障害者を雇い入れて教えるだろうし、私もまた新しい人を育てられますから」仲間の輪を広げ、みんなと一緒に仕事をしたい。「障害を持ったからこそある今の人生を、ほんとうに幸せだと感じています」と言い切る言葉が力強く響いた。



となみ養護学校で、生徒たちと一緒にラーメンを作る堀さん(中央)。

## 近代美術館

富山県中野町1-16-12  
TEL 076(441)7111

**【微空】へのアプローチ 米林雄一展**  
【6/3(土)~7/23(日)】  
富山ゆかりの作家、米林雄一氏の代表作を展示し、その深遠な魅力を広く紹介します。  
一般 700円/高・大 500円/小・中 350円

9:30~17:00  
休 月曜・祝日の翌日  
常設展示観覧料  
一般 200円 高・大 160円 小・中 100円

---

## こどもみらい館

小杉町黒河(太田山(山内))  
TEL 076(66)4187

**夏のクラフトランド**  
【6/3(土)~7/9(日)】  
針金でいろいろな作品を作ります。  
材料費100~200円

**パソコンでカレンダーづくり**  
【6/3(土)~7/9(日)】  
自由に絵や模様を描いた夏休みのカレンダーを作ります。  
参加費100円

9:30~17:00  
休 火曜・第4水曜・祝日の翌日  
入館無料

---

## 中央植物園

婦中町上野田42  
TEL 076(66)4187

**企画展示「植物写真展」**  
【6/16(金)~28(水)】  
講習会で写された園内の植物写真を展示します。

**講座・講習会「草笛を楽しもう」**  
【6/24(土)・25(日) 午前と午後】  
簡単に遊べる草笛を作って楽しめます。

いずれも入園料は必要となります。

9:00~17:00 休 木曜・祝日の翌日  
一般 600円 小・中 300円

---

## 公文書館

富山県茶室町33  
TEL 076(44)4050

**歴史講座 富山県のあゆみを学ぶ**  
いろいろな歴史資料などを使って富山県の歴史を学びます。

**絵画史料としてみた立山曼荼羅**  
【6/8(木) 10:00~12:00】

**高岡の蘭方医長崎家**  
【6/22(木) 10:00~12:00】

**金沢からみた富山の近代**  
【7/6(木) 10:00~12:00】  
※いずれも要申込

9:00~17:00  
休 土曜・日曜・祝日 入館無料

---

## 新川文化ホール

魚津市宮津1-10番地  
TEL 076(56)3116

**かつび野音楽祭2000**  
「かつび野吹奏楽団演奏会」  
【6/18(日) 14:00~】  
新川地区を拠点に活動する3つの社会人吹奏楽団の合同演奏を披露します。  
前売 600円 (当日 700円)

**山下洋輔 + ロバの音楽座**  
「もげらもげらコンサート」  
【7/7(金) 18:30~】  
ジャズと古楽器が融合した愉快な即興演奏やパフォーマンスを繰り広げます。  
3,500円

---

## 県民小劇場オルピス

富山駅前前丸いとうやま7階  
TEL 076(44)5444

**わくわくシアター定期上映会「JWFマンスリー」**  
ジャパン・ワイルドライフ・フェスティバル(JWF)の作品を上映します。  
【6/7(水)】昆虫たち 【6/14(水)】爬虫類たち  
【6/22(木)】極限世界 【6/28(水)】鳥たち  
いずれも17:00~19:00  
入場無料

**山岳映像イベント2000**  
山の映画を見る会 一いま見る日本最初の山岳映像  
【6/24(土) 14:00~】 入場無料  
映画とトークで日本の山岳映画の始まりの時期を振り返ります。

## 水墨美術館

富山県五福7-7  
TEL 076(431)3719

**「京都の日本画-京都画壇の俊英たち-」**  
【6/25(日)まで】  
京都市立芸術大学芸術資料館所蔵品を中心とした近代の日本画55点を展示します。  
一般 900円/高・大 650円/小・中 450円

**富岡鉄斎展**  
【7/8(土)~8/20(日)】  
一般 700円/高・大 500円/小・中 350円

9:30~17:00  
休 月曜・祝日の翌日  
常設展示観覧料(展示室以外は無料)  
一般 200円 高・大 160円 小・中 100円

---

## 立山カルデラ砂防博物館

富山県地方鉄道立山駅前  
TEL 076(481)1660

**特別展「砂防工事とトロッコ鉄道」**  
【6/23(金)~7/9(日)】  
立山砂防工事事務所のトロッコをはじめ、国内外で活躍するトロッコを紹介いたします。

**特別展「立山カルデラの蝶と蛾」**  
【7/15(土)~23(日)】  
立山カルデラに生息する蝶や蛾を紹介いたします。

9:30~17:00  
休 月曜・祝日の翌日  
一般 400円 高・大 320円 小・中 200円

---

## 県民公園太閤山ランド

小杉町黒河477-4  
TEL 076(66)56116

**2000年太閤山あじさい祭り**  
【6/24(土)~7/2(日)】  
あじさい通りの両側で50種2000株や、ふるさとパレス前で各県のあじさいの鑑賞ができます。  
行事/あじさい茶会、生け花展、小杉焼展示、フォトコンテストなど

**太閤山ランドプール開き**  
【7/15(土) 13:00~】  
入場無料 (7/16からは有料となります)  
9:00~17:00  
休 火曜・祝日の翌日  
入園無料

---

## 海王丸パーク

新湊市海王町8  
TEL 076(82)5881

**海王丸総帆展帆**  
【7/2(日) 20(祝)】

**海王丸パーク誕生祭2000**  
【7/2(日)】  
海王丸パークの開園日(平成4年7月5日)を記念して、湾内クルージングなどを行います。  
湾内クルージングは乗船無料です。(先着順)

入園自由 帆船海王丸は9:30~17:00  
休 月曜・祝日の翌日  
一般 400円 小・中 200円

---

## 県民会館美術館

富山県新橋町4-18  
TEL 076(430)3111

**第77回春陽展富山展**  
【6/23(金)~7/9(日)】  
第77回春陽展の中から選ばれた代表作と地元作家の作品を加えた約130点を展示します。  
一般 500円/高・大 400円/小・中 250円

9:00~18:00  
会期中は無休

---

## 高岡文化ホール

高岡市川中町13-1  
TEL 076(62)4441

**神崎愛&ジャズトリオ**  
【6/29(木) 19:00~】  
フルーティストの神崎愛さんが魅力いっぱいのジャズを披露します。  
3,000円 (当日3,500円)

**ズームアップ! 郷土の音楽家たちコンサート2000**  
Part I (声楽) 【7/16(日) 14:00~】  
一般 1,000円/高校生以下 500円  
Part II (ピアノ) 【7/17(月) 19:00~】  
一般 2,000円/高校生以下 500円

## 編集後記

4月から広報誌の担当者が交代しました。皆さんに興味をもって読んでもらい、親しみのある広報誌にしていきたいと考えていますので、ご意見・ご質問など、どうぞお気軽にお寄せください。

県広報とやまの各世帯配布版は、新聞折込で各家庭にお届けします。また、通常版は、次の場所で無料配布するほか、郵送による定期購読も受け付けています。

**主な配布箇所**  
県庁、県刊行物センター(県民会館1階)、県の各施設、市町村役場、図書館、文化ホール、公共温泉施設、主なショッピングセンター、いきいきKAN(富山駅前C IC5階)、JR駅(一部)、富山空港、東京事務所、大阪事務所、名古屋事務所

**定期購読の申込方法**  
郵便番号・住所・氏名・電話番号・購読回数(通常版の回数)を明記し、郵送料として1回当たり160円分の切手を同封のうえお申し込みください。  
※購読期間中は、通常版・各世帯配布版の両方を郵送しますが、郵送料の負担は通常版の分だけで結構です。

**あて先**  
〒930-8501(住所不要) 富山県庁広報課「県広報とやま」定期購読係

**2月号プレゼント当選者**  
■蔵回廊のペア入館券と民芸品のミニ深靴  
西井恵美子さん(小矢部市)、野村奈緒美さん(小矢部市)、上田澄美子さん(入善町)、沢井利明さん(小杉町)、藍川順子さん(下村)  
正解は「きらりんびっく」でした。

**3月号プレゼント当選者**  
■「とやまの音風景」CD  
尾崎昌成さん(富山県)、飯田克子さん(富山県)、網谷園江さん(富山県)、小松栄津子さん(富山県)、倉田香鶴子さん(富山県)、牧村和子さん(富山県)、北島正雄さん(富山県)、窪谷芳光さん(福岡県)、山本泰之さん(福岡県)、金田時子さん(新潟県)  
正解は「大連」でした。

## 県政ミニガイド

### 県では、合併処理浄化槽の普及に取り組んでいます。

いま、私たちの家庭から出る生活雑排水(炊事、洗濯、入浴等による排水)が、水質汚濁の原因の一つとなっているといわれています。このため、県や市町村では、下水道の整備に取り組んでおり、公共下水道、合併処理浄化槽等の汚水処理施設を地域の実情に合わせて整備を進めています。

合併処理浄化槽は、尿と生活雑排水を合わせて処理する浄化槽で、下水道と同じレベルの処理能力があり、短期間で、かつ、安価で設置することができます。なお、尿のみを処理する単独処理浄化槽は、生活雑排水の処理能力がなく生活環境に悪影響をおよぼす恐れがあることから、現在、ほとんどの浄化槽製造メーカーで製造中止になっています。

私たちの暮らしになくてはならない水を汚さず快適な生活環境を守っていきましょう。

●問合せは、県庁環境政策課まで ☎ 076(444)3140

**設置費用を補助しています**

県内の市町村では、合併処理浄化槽の設置費用の一部を助成しています。現在20市町村がこの制度を設けており、補助金額や補助対象地域などは市町村によって異なりますので、詳しくは、お住まいの市町村の担当課までお問い合わせください。

**浄化槽の法定検査を受けましょう**

浄化槽が正しく機能しているのか確認するため、定期的に検査を受けることが法律で定められています(設置後の完成検査とその後年1回の定期検査)。詳しくは、最寄りの保健所までお問い合わせください。

32gの汚れ (単独処理浄化槽) vs 4gの汚れ (合併処理浄化槽)

※数値は1人が日に排出する汚れの量をBODで表したものです。BOD/水中の有機物を微生物が酸素を使って分解するとき必要とされる酸素量

**とやまの情報お伝えします! [6月の県政番組]** ※タイトルは、いずれも仮題です。

こんにちは富山県です 北日本放送テレビ 毎週日曜 11:00~11:30

富山見たモン勝ち チューリップテレビ 第4日曜 10:00~10:52

4日 ふるさと探訪 立山町  
11日 全国百選  
18日 田園風景「散居村」  
25日 2000年国体富山県民運動

とやま超発見! フォーカス・イン2 富山テレビ 毎週日曜 9:00~9:30

4日 海岸線を行く②  
11日 神通川  
18日 環境  
25日 梅雨

このほか、新聞広報やインターネットでも県政情報をお伝えしています。

■新聞広報「県からのお知らせ」  
6月10日の朝刊各紙に掲載予定

■富山県ホームページ  
<http://www.pref.toyama.jp/>

**県政クイズ** ご応募お待ちしております。

一世紀近くにわたり、我が国を代表する砂防工事が行われているのはどこでしょうか。

「立山〇〇〇〇」とお答えください。

→答えは特集を読めばわかります。

7月号(通常版)は7月上旬に発行予定です。





# とやま 音のある 風景

深く、清々しく、  
森は生きています。

Vol.23

行田公園の野鳥とせせらぎ  
●滑川市

チーチーチー、ピピピ、ピイーヨ、  
ピイーヨ。足を踏み入れると、鳥たちの声  
が迎えてくれる。メジロやオオルリ、ヒヨ  
ドリなどが伸びやかにさえずり、市街地  
の公園とは思えない自然の森が広がる。  
行田公園は、早月川扇状地の扇端部にあ  
たり、支流である中川の流れに沿うよう  
に東西に長く続いている。園内には行田  
の沢清水として知られる湧水があり、ハ  
ンノキやスギなどが植生し、川のほとり  
には四季折々の草花が咲く。三箇所ある  
ハナシヨウブ園では、もうすぐ四万株の  
花が美しさを競い合う。

東側には深い森があり、うっそうとした  
木々に覆われた別世界が現れる。せせら  
ぎは、時にやさしく、時に勢いよく流れ、  
軽やかな音を響かせる。あたりには清々  
しい森の息吹が満ち、ほとんど人の手が  
加わっていない自然のなかで、生き物た  
ちの営みが繰り返されている。

行田の名は、平安時代に京都祇園社の荘  
園となり、祇園田と呼ばれたことに由来  
するという。時を重ねて育まれた森は、  
今、自然を大切に市民の思いに守ら  
れて息づく。大人たちは花に憩い、子ども  
たちは水や生き物とふれあう。心の安ら  
ぎ、楽しい時間、自然の優しさと厳しさ。  
それぞれの人に、かけがえない大切な  
ものを、行田の森は与えてくれる。

※県内五十箇所の「とやまの首風景」を収録したCDは  
市町村図書館などでお聴きになれます。